

【CHECK・ACTION】

指標の推移・評価

活動指標 1（「手段」をもとに設定）			指標名：計画、設計図書等の策定、解体・建設工事				指標の求め方：基本構想、基本計画、基本設計、実施設計、解体工事、建設工事の実施											
成果指標 1（「成果」をもとに設定）			指標名：砂川駅前地区施設前の歩行者通行数				指標の求め方：10月下旬～11月中旬で設定する平日 1 日に、砂川駅前地区の歩道西側において朝2h、昼過ぎ2h、夜2hの歩行者数をカウントする											
					第 1 次実施 3 カ年計画				第 2 次実施 3 カ年計画				第 3 次実施 4 カ年計画					第 7 期 総合計画
					第 1 年次 (3年度)	第 2 年次 (4年度)	第 3 年次 (5年度)	実施 3 カ年 合 計	第 4 年次 (6年度)	第 5 年次 (7年度)	第 6 年次 (8年度)	実施 3 カ年 合 計	第 7 年次 (9年度)	第 8 年次 (10年度)	第 9 年次 (11年度)	第10年次 (12年度)	実施 4 カ年 合 計	
事業 評価	指標	活動指標 1 (単位/)	計画値	1(基本設計)	2(実施設計、解体工事)	1(建設工事)	1(外構工事)											
		実績値	1	2	2(実施設計、建設工事)	1(建設工事、外構工事)												
	成果指標 1 (単位/人/日)	計画値	—	—	—	—	330	327	324		321	319	316	313				
		実績値	—	—	—	—	—											
	評価内容	事業の達成度 (活動指標をもとに評価)				ほぼ達成されている												
		事業の成果 (成果指標をもとに評価)				少し上がっている												
		事業の効率性 (事業費に対する成果)				少し上がっている												
		総合評価				良好である												
		総合評価の判断理由または指標の実績値に関する自己分析	自己分析：成果指標である基本設計の策定が予定通りにでき、令和 6 年秋の供用開始に向け順調に事業推進できている。	自己分析：成果指標である実施設計の策定及び解体工事の完了が予定通りに進んだ。施設内の更なるバリアフリー化の推進を図るためR5年度に実施設計の追加設計を行うことになったが、令和 7 年 4 月供用開始に向け順調に事業推進できている。	自己分析：当初計画よりも遅れは生じたものの、バリアフリー化の推進を図る追加設計及び建設工事は着工することができ、令和 7 年 4 月供用開始に向け順調に事業推進できている。	判断理由：施設内の更なるバリアフリー化の推進を図るためR5年度に実施設計の追加設計を行うことにより、供用開始が令和 6 年秋から令和 7 年 4 月へ延期となるが、供用開始に向け概ね順調に事業推進できている。	自己分析：当初計画よりも遅れは生じたものの、R6年度に工事竣工することができた。成果指標である歩行者数は、施設供用開始前なので計測していない。	自己分析：	自己分析：	判断理由：	自己分析：	自己分析：	自己分析：	自己分析：	判断理由：			
	今後の方向性					現状のまま継続												
方向性の判断理由 改善、改革の内容 (R5、R8、R10)		R5：賑わい創出に寄与する施設を整備することで中心市街地の活性化を目指す本事業は重要な取組であるため「現状のまま継続」とした。				R8：				R10：								

【PLAN】

総合戦略掲載	○	過疎計画掲載	○
--------	---	--------	---

【DO】

(単位：円)

			第1次実施3カ年計画				第2次実施3カ年計画				第3次実施4カ年計画					第7期 総合計画
			第1年次 (3年度)	第2年次 (4年度)	第3年次 (5年度)	実施3カ年 合計	第4年次 (6年度)	第5年次 (7年度)	第6年次 (8年度)	実施3カ年 合計	第7年次 (9年度)	第8年次 (10年度)	第9年次 (11年度)	第10年次 (12年度)	実施4カ年 合計	
投入された事業費の推移	国費	計画額				0				0					0	0
		予算計上額				0				0					0	0
		実績額				0				0					0	0
	道費	計画額				0				0					0	0
		予算計上額				0				0					0	0
		実績額				0				0					0	0
	地方債	計画額				0				0					0	0
		予算計上額				0				0					0	0
		実績額				0				0					0	0
	その他	計画額				0		1,800,000	1,800,000	3,600,000	1,800,000	1,308,000	1,308,000	1,308,000	5,724,000	9,324,000
		予算計上額				0		1,768,000		1,768,000					0	1,768,000
		実績額				0				0					0	0
	一般財源	計画額				0		16,220,000	16,220,000	32,440,000	16,220,000	16,712,000	16,712,000	16,712,000	66,356,000	98,796,000
		予算計上額				0		24,398,000		24,398,000					0	24,398,000
		実績額				0				0					0	0
	事業費合計	計画額	0	0	0	0	0	18,020,000	18,020,000	36,040,000	18,020,000	18,020,000	18,020,000	18,020,000	72,080,000	108,120,000
		予算計上額	0	0	0	0	0	26,166,000	0	26,166,000	0	0	0	0	0	26,166,000
		実績額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業費予算の内容						委託料26,166千円									
	前年度予算との比較 (増減理由)						—									
実績との比較 (増減理由)																

【CHECK・ACTION】

指標の推移・評価

活動指標 1（「手段」をもとに設定）			指標名：委託料				指標の求め方：委託料									
成果指標 1（「成果」をもとに設定）			指標名：砂川駅前地区施設前の歩行者通行数				指標の求め方：10月下旬～11月中旬で設定する平日1日に、砂川駅前地区前の歩道西側において朝2h、昼過ぎ2h、夜2hの歩行者数をカウントする									
			第 1 次実施 3 力年計画				第 2 次実施 3 力年計画				第 3 次実施 4 力年計画					第 7 期 総 合 計 画 計
			第 1 年次 (3年度)	第 2 年次 (4年度)	第 3 年次 (5年度)	実施 3 力年 合 計	第 4 年次 (6年度)	第 5 年次 (7年度)	第 6 年次 (8年度)	実施 3 力年 合 計	第 7 年次 (9年度)	第 8 年次 (10年度)	第 9 年次 (11年度)	第10年次 (12年度)	実施 4 力年 合 計	
事業 評価	指 標	活動指標 1 (単位/千円)	計画値					18,000	18,000		18,000	18,000	18,000	18,000		
		実績値														
	成果指標 1 (単位/人/日)	計画値						327	324		321	319	316	313		
		実績値														
	評 価 内 容	事業の達成度 (活動指標をもとに評価)														
		事業の成果 (成果指標をもとに評価)														
		事業の効率性 (事業費に対する成果)														
		総合評価														
		総合評価の判断理由または指標の実績値に関する自己分析	自己分析：	自己分析：	自己分析：	判断理由：	自己分析：	自己分析：	自己分析：	判断理由：	自己分析：	自己分析：	自己分析：	自己分析：	判断理由：	
	今後の方向性															
	方向性の判断理由 改善、改革の内容 (R5、R8、R10)		R5：				R8：				R10：					